

## 令和6年度 県民ふるさと文化講座

### ～ふるさとの山々 信仰と祈りの文化～

令和5年度は、「川と水辺から辿るふるさとの文化史」とテーマを置き、我々の身近な道、川に関わる歴史や文化について展開してきました。それに続く、令和6年度は、山に焦点を当て「ふるさとの山々 信仰と祈りの文化」をテーマとして古くから伝わる山岳崇拜や神道・仏教・道教など様々な信仰、祈りの舞台となったふるさとの山々の歴史・文化を取り上げていきます。

日 程	テ ー マ	講 師
令和6年 4月18日(木)	宝満山 「祈りの山 宝満山」	福岡県文化財保護審議会委員 森 弘子
5月16日(木)	香春岳 「香春岳からみた筑豊の古代史」	福岡県文化財保護指導員 牛嶋 英俊
6月20日(木)	四王寺山 「四王寺山 古代山城から祈りの山へ」	宇美町シティブロモーション課係長 学芸員 松尾 尚哉
7月18日(木)	首羅山 「大陸系山林寺院 首羅山遺跡」	久山町教育委員会教育課 課 長 江上 智恵
8月	休 講	
9月19日(木)	求菩提山 「山伏の祈り 神楽と芸能」(仮)	求菩提資料館 館 長 栗焼 憲児
10月17日(木)	天拝山 「太宰府の南山・天拝山」	筑紫野市文化財課課長 (歴史博物館館長) 小鹿野 亮
11月21日(木)	嘉穂アルプス(馬見山・屏山・古処山) 「馬見山・古処山・屏山の歴史と文化史」	日本経済大学経済学部 教 授 竹川 克幸
12月19日(木)	高良山 「高良山 その歴史と文化」	高良大社 学芸員 佐藤 来未
令和7年 1月16日(木)	英彦山 「英彦山と邪馬台国」	福岡県文化団体連合会 顧 問 河村 哲夫
2月20日(木)	四王寺山 「四王寺と神武天皇」	福岡県文化団体連合会 顧 問 河村 哲夫
3月13日(木) *注 第2木曜日です	麻氏良山 「麻氏良山と齊明天皇」	福岡県文化団体連合会 顧 問 河村 哲夫

\*状況により日程・内容は、変更する場合があります。その際には、事前にご連絡いたします。

○会 場      アクロス福岡2階セミナー室      ○時 間    13:00～14:30  
○受講料      1,000円      ○現地探訪(予定)    9月 2月

## 令和6年度 県民文化大学講座

### 「呂坤と『呻吟語』 ～『呻吟語』(外編)を読む～」

呂坤(1536～1612)は明末の儒学者・官僚。寧陵(河南省)の人。字は叔簡。号は新吾。明に仕えますが、結局自ら官職を退いて、田野に儒学を講じました。

今年度の大学講座は、昨年の『呻吟語』(内編)に引き続いて、『呻吟語』(外編)を読み解き、呂坤の思想を学ぶとともに、その背景である明代の歴史と文化に触れていきます。

回	日 程	テ ー マ	
1	令和6年 4月18日(木)	卷四、天地篇 呂坤の自然観から中国人の考えを知る	
2	5月16日(木)	卷四・世運篇 卷六、物理篇・詞章篇 世の流れと経典の文に学ぶ	
3	6月20日(木)	卷四、聖賢篇 儒教における聖賢論	
4	7月18日(木)	卷四、品藻篇① 人の生き方から聖人君子への道	
8月		休 講	
5	9月19日(木)	卷四、品藻篇② 明代の儒学における場合	
6	10月17日(木)	卷五、治道篇① 理想の政治の在り方から明代の政治について	
7	11月21日(木)	卷五、治道篇② 当時における政治批判から考える	
8	12月19日(木)	卷六、人情篇 人の心とは如何に在るべきか	
9	令和7年 1月16日(木)	卷六、広諭篇①	歴史上の人から現代に 生きる私たちが学べる ものは、何があるか
10	2月20日(木)	卷六、広諭篇②。	
11	*注 第2木曜日です。 3月13日(木)	全体のまとめ	

\*状況により日程・内容は、変更する場合があります。その際には、事前にご連絡いたします。

○会 場    アクロス福岡2階    セミナー室

○時 間    10:30～12:00

○講 師    福岡女子大学名誉教授 疋田 啓佑(ひきた けいゆう)氏